

夜空のフツキ!

流星群は どう見えるの?!

まるで星のシャワー!「流星群」のヒミツって?

夜空にとつぜん現れて、あっという間に消えてしまう流れ星。「流星」は、宇宙にある小さなチリが地球の大気とぶつかり、光って見える神秘的な現象です。この流星が毎年決まった時期に、夜空のある一点(放射点)から放射状に広がって見え、たくさん観察できるのが「流星群」です。では、なぜ放射状に広がって見えるのでしょうか。

これは、遠くまで続くまっすぐな道が、一点から広がっているように見えるのと同じです。流星のもとになるチリも、実際には同じ方向からほぼ平行に地球へ入ってきます。その様子を地上から見ると、流星も空の一点から飛び出しているように見えるのです。



放射状に見える流星群を工作してみよう!

- 用意するもの
- 工作用紙(黒)または画用紙(黒)1枚
 - 柄付き画びょう1つ
 - はさみ
 - のり
 - カッター
 - 両面テープ
 - 定規
 - 工作マット



作り方は
こちら

STEP 1



二次元コードを読み込んで、「作り方」を見ながら投影機を作る

STEP 2



スマートフォンのライトをつけて、投影機の中にセットする

STEP 3



部屋を暗くして、白い天井に向けて回転板を時計と反対向きに回す

STEP 4



流星群が中心(放射点)から見られる様子を観察する

放射点から飛び出して見えるのがわかるね!

※イメージ

夏休みは、
ペルセウス座
流星群
を観察しよう!



今年は月明かりの影響が少なく、ペルセウス座流星群を観察する絶好のチャンス! 8月13日に極大となるので、その前後は特に観察しやすくなります。家族や友達と一緒に夜空を見上げて、観察を楽しみましょう。

※夜間の観察は大人と一緒に安全な場所で行いましょう。

観察のコツ

- 明かりのない暗い場所
- 空がひらけた場所
- 15分以上、空の1カ所ではなく空全体を広くながめる

2026 SUMMER STARRY SKY

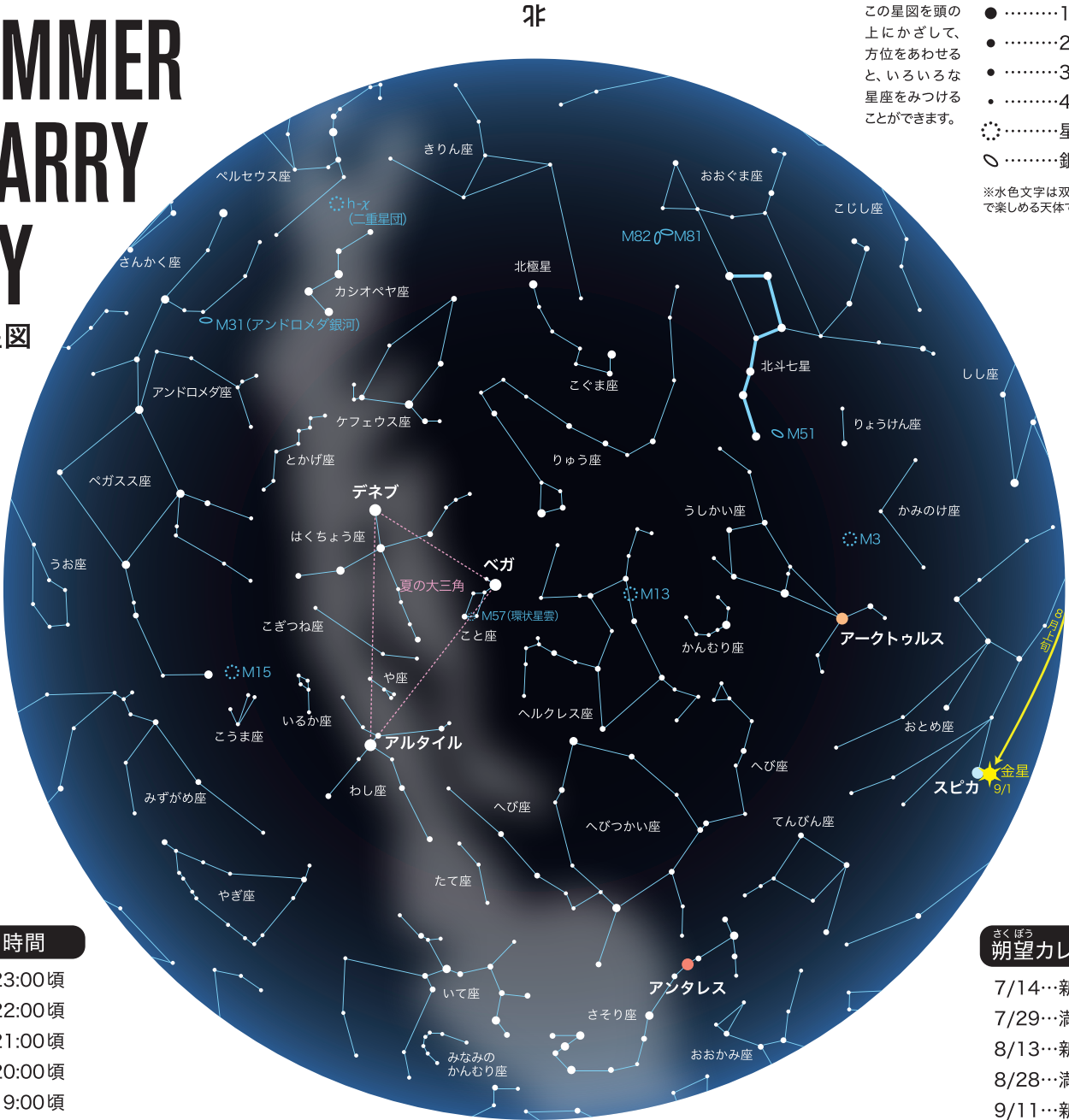
夏の星図

星図の使い方

この星図を頭の上にかざして、方位をあわせると、いろいろな星座をみつけることができます。

- ……1等星
- ……2等星
- ……3等星
- ……4等星以下
- ☉ ……星雲・星団
- ☾ ……銀河

※水色文字は双眼鏡や望遠鏡で楽しめる天体です。



星図時間

- 7/ 1…23:00頃
- 7/15…22:00頃
- 8/ 1…21:00頃
- 8/15…20:00頃
- 9/ 1…19:00頃

さくぼろ 朔望カレンダー

- 7/14…新月 ●
- 7/29…満月 ●
- 8/13…新月 ●
- 8/28…満月 ●
- 9/11…新月 ●
- 9/27…満月 ●

南

2026/08/13 ペルセウス座流星群が極大

最も多く流星が流れると予想される時刻(極大時刻)は、8月13日の午前11時頃で、1時間に最大40個程度の出現が予想されています。しかし、極大時刻が昼となるため、その前後の12日の夜から13日の夜明けまで、13日の夜から14日の夜明けまでの観察がおすすめです。また、13日が新月のため、月あかりの影響を受けることなく観察することができます。



2026/08/19 伝統的七夕※

旧暦の七夕のことを指し、2026年は8月19日その日にあたります。旧暦は月の満ち欠けをもとにしているため、旧暦の七夕の夜には決まって半月状の月が南西の空に浮かんでいます。また、20時頃には織姫星(ベガ)と彦星(アルタイル)が空高く輝いて見えます。

※二十四節気の処暑を含む日かそれよりも前で、処暑に最も近い新月の瞬間を含む日から数えて7日目と定義されます。



2026/09/25 中秋の名月

旧暦の8月15日の夜(十五夜)に見える月を「中秋の名月」と呼び、2026年は9月25日その日にあたります。2026年の「中秋の名月」は満月ではなく、翌々日の9月27日が満月となります。(中秋の名月はいつも満月になるとは限りません。)



仙台市天文台
SENDAI ASTRONOMICAL OBSERVATORY



新着情報をwebで公開中!

アクセス
観覧料



イベント
情報



プラネタリウム
情報



読者
アンケート

